

# エキゾチックコーナー

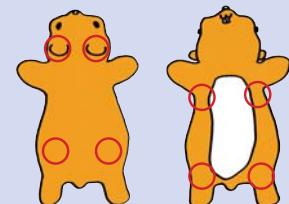
# ハムスターの腫瘍

ワンちゃん、ネコちゃんの体表腫瘍についてお話ししましたので、ここでハムスターの体表腫瘍についてお話ししましょう。

体重が50g前後のハムスター（ゴールデンハムスター100g前後）も腫瘍ができます。当院でも1歳を過ぎたハムスターでは皮膚に“しこり”がある

## 腫瘍のできやすい部位

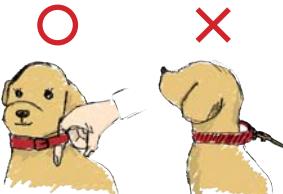
＜真上から見た図＞ ＜腹側から見た図＞



ながら、外科的に行うか、内科的に行うかはじっくり齧い主さんと相談していきます。

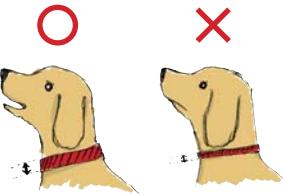
「小さいしこり」の段階で発見されれば、麻酔時間も短く済み、切除する部位も小さく済むので、ワンちゃん、ネコちゃんよりスキンシップをとることが難しいと思いますが、注意深く観察してあげて下さいね。

## 1. サイズ .....



ゆるすぎる首輪は、首輪が抜け  
る原因にもなり、とても危険です。  
○図のように指を入れてみて  
下さい。その時指が1~2本入  
るのが理想的です。特に柴犬  
やコーラーは首周りと頭周りの  
長さが同じくらいで立ち耳なの  
で、首輪が抜けやすい犬種です。  
ハーフチョークを使うのも良い  
でしょう。

## 2. 幅



体重に対して細すぎる首輪はのどに負担がかからてしまうことがあります。首輪を選ぶときは、体重と首の長さを基準にしますが、迷ったときは少し太めを選ぶと良いでしょう。パグやフレッドックなどの短頭種はもともと呼吸困難になりやすいため、細い首輪で首を圧迫しないよう、一段太いものを選びましょう。

## 便利なアイテム

ルーネス

首に負担がかかるないので、気管の弱いワンちゃんや高齢なワンちゃんに向いています。ただし引っ張るワンちゃんにつけると余計に引っ張られてしまうので、その場合は引っ張りゲグセ防止に効果のあるタイプのものを使用すると良いでしょう。足の短いワンちゃんは抜けやすいので注意が必要です。



ルームヨーク

首輪が抜けやすい犬種は、首輪のゆるみを調節していくと抜けてしまうことがあります。その時はハーフチョークを使うのが効果的です。これはワンちゃんが急に立ち止まったり引っ張つたりすると締まり、飼い主さんの横について歩いている間は締まらない構造になっています。締まった状態で首にびったり治うように、長さを調節から使いましょう。



最後に、万が一に備えて連絡先を添えた迷子札を付けておくと安心です。もしも愛犬とはぐれて保護された時にも役立ちます。



\*時間外・往診は電話にて確認して下さい。

## 「時間外緊急診療のお知らせ」

当病院の通常の電話(0533-80-3636)にて連絡下さい。

電話が転送され留守番電話になりますので、  
**お名前、ご用件、お電話番号**を必ずお入れ下さい。  
診察可能な場合は、こちらから折り返し  
ご連絡いたします。



 いしごろ動物病院  
〒442-0033 豊川市豊川町辺通36-2  
**TEL&FAX**  
**0533-80-3636**

